

JMAX-V2展示台 スマホ・タブレット用 防犯展示スタンド

- シンプルさと高級感を兼ね備えたシルバーボディ
- 誤報のない最新のアラーム機能
- あらゆるスマホ、タブレットを充電・防犯・展示
- 多彩なラインナップを共通リモコンで遠隔制御
- 内臓バッテリーにより停電時の対策も万全
- 充実のオプション・ラインナップ



「JMAX展示台」ソフトバンクショップに採用されました



美しいデザインと「誤報」がない最新アラーム機能、平台でも壁面でも展示できます



QRコードにて設置例をご覧ください
ただけます(要日本語字幕)

ソフトバンクショップ



SoftBank本社



ソフトバンクショップ指定の「JMAX展示台」になります

スマホ・ガラケー用



JMAX705_V2

タブレット用



JMAX715_V2
(タブレット用)

充実のオプション・ラインナップ



充電ケーブル各種



キッズ・ケータイ用充電ケーブル



リモコン



特殊ドライバー



シール剥がし器



位置決めホルダー
(本体セット同梱)



貼替シール各種



粘着補助シールⅢ

【JMAX_V2 セット内容】



【JMAX 共通リモコン】



◆注意
 本装置は、警報を発生させるもので、盗難を防止するものではありません。万一発生しました盗難事件などにつきましては、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。スマートフォンの機種により、充電ケーブル先端のLEDが点灯しない、または充電が正常におこなえないものがあります。

■■防犯システムの稼働■■ ※JMAX本体の保証期間は1年間です。購入後速やかに動作確認ください。

JMAX本体(左側のポート)と充電ケーブルを接続し、充電ケーブルのもう一方の接続端子をスマホの充電口に接続します。電源コードのUSB端子をACアダプタと接続しコンセントに挿すと、防犯システムが自動起動します(ピーと長鳴り1回)。※自動起動しない時は、リモコンON/OFFボタンを押して稼働させてください(ピッと鳴ります)。※詳しくは設置方法参照

■■アラーム 警報■■

スマホから充電ケーブルが抜かれる、JMAX本体から充電ケーブルが抜かれる、電源コードのUSB端子がアダプターから抜かれることによってアラーム(ピーピーピー)が鳴り続けます(そのまま放置の場合1分で間隔音になり、2分で停止します)。コンセントからアダプタが抜かれた場合アラームが1度だけ長鳴り(ピー)して止まります。

■■アラームの停止と防犯システムの再稼働■■ ※アラームをさせないとアラーム停止は出来ません。

アラームを停止する場合には、一度アラーム音を鳴らしてから、リモコンON/OFFボタンを押すと停止できます。一度目でアラーム音が間隔音(ピッピッピッ)に切り替わり、5秒後にリモコンON/OFFボタンを2回押すとアラームが停止します。アラームが鳴った原因箇所の接続をなおすと自動的に再稼働します(ピッと鳴ります)。※自動的に再稼働しない時は、リモコンON/OFFボタンを押して必ず再稼働させてください(ピッと鳴ります)。※リモコン操作で停止するのはアラームが鳴っているJMAX本体のみで、正常稼働しているJMAX本体は停止しません。

■■防犯システムの完全停止■■

防犯システムを完全停止させる場合は全ての接続部品を外し、アラーム警報中にリモコンON/OFFボタンで停止させます。

■■LEDランプ表示■■ ※充電ケーブルの保証期間は購入から3ヶ月です。購入後速やかに動作確認ください。

青色は「防犯システムの稼働」「スマホ充電」状態です。

赤色は「スマホ未充電」「アラーム警報中」状態です。



【 JMAX展示台を台面に設置 】



① まずは、什器穴に本体電源ケーブルを通した後に、アダプタとUSBを繋ぎコンセント挿します。



② 設置位置をよく拭き取り、JMAX本体底面シールの剥離紙を剥がして貼る。
※貼ってから10～20秒くらい手で押しつけてください。



③ 什器電源穴にJMAX展示台を設置。



QRコードにて設置例をご覧ください。
(要日本語字幕設定)



⑤ 充電ケーブルを本体側ポート(左側)に接続します。



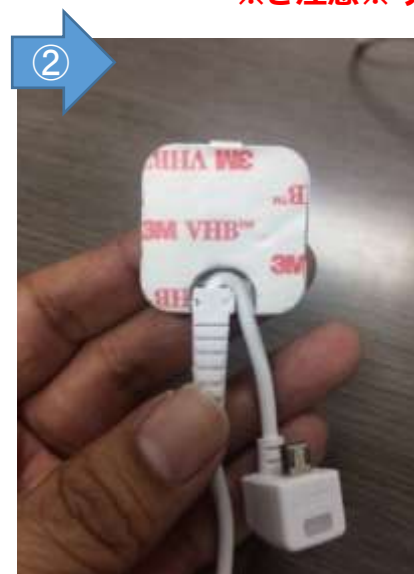
⑥ 電源コードのUSB端子をACアダプタと接続し、コンセントに挿すと、防犯システムが自動起動します(ピーと長鳴り1回)。



⑦ LEDが青く光り、防犯システムと充電が始まります。※自動起動しない時は、リモコンON/OFFボタンを1回押しすと起動します(ピツと鳴ります)。

【 位置決めホルダーと充電ケーブルを設置 】

※ご注意※ デモ機背面の仕様に合わせて、貼り付ける位置をご調整ください。

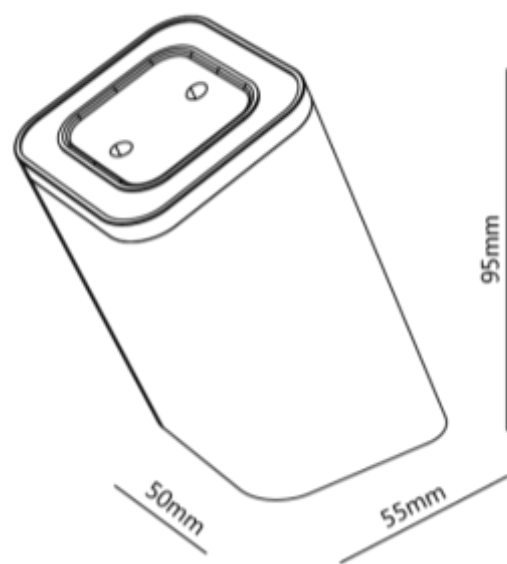


- ①～②位置決めホルダーの溝に、充電ケーブルの持ち手部分の溝をあわせて奥までしっかりはめ込みます。
※(はめ込みが甘いと位置決めホルダーが剥がれる原因になります。ケーブルの長さがあわない場合は、持ち手部分(スライド調節可)を調節して、スマホのサイズに合わせてください。最初に仮当てしてから行うとスムーズです)。
- ③滑りやすい機種には、別売りオプションの「粘着補助シール」をご使用ください。
- ④充電ケーブル端子をスマホ充電口に接続し、スマホ裏側をよく拭き取り、ホルダーシールの剥離紙を剥がしてスマホ裏側に貼り付けてください。
貼付け後、10～20秒くらい位置決めホルダーを手で押しつけてください※貼付け後は、すぐにご使用せず、しばらくおくことで接着力が高まります。

JMAX705-V2

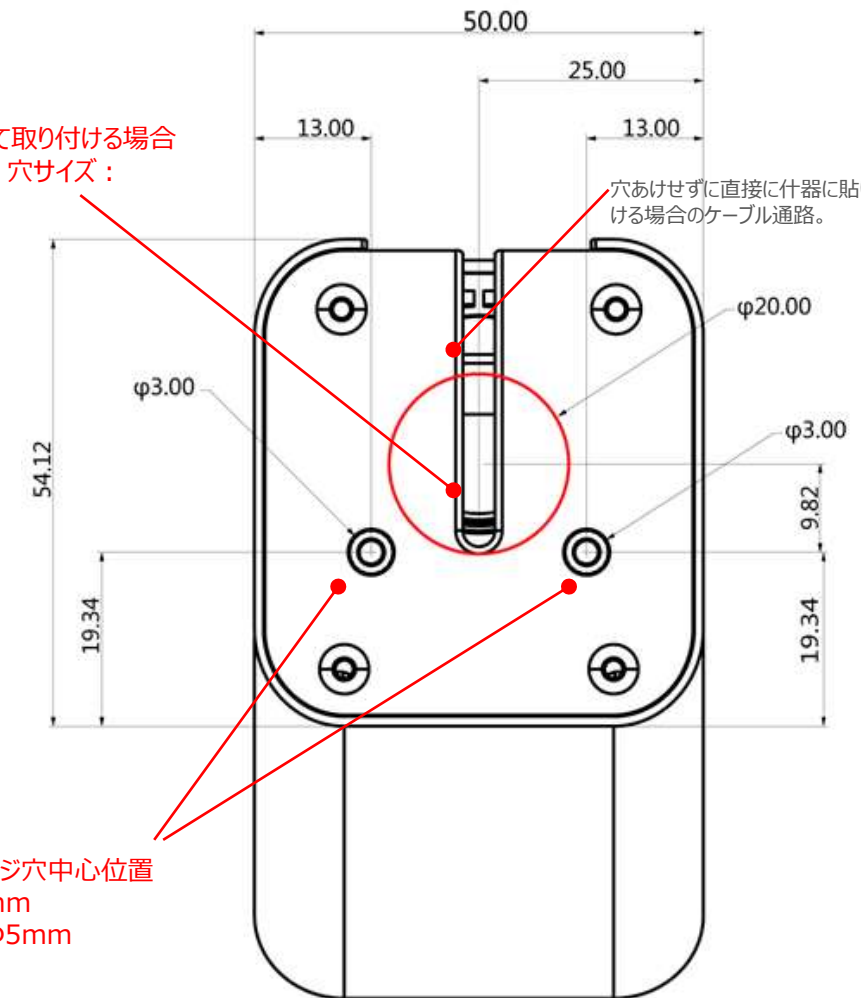
JMAX715-V2 (タブレット用)

JMAX705,715-V2 共通底面



仕器に穴を開けて取り付ける場合の穴の中心位置 穴サイズ： $\Phi 20\text{mm}$

穴あけせずに直接に仕器に貼り付ける場合のケーブル通路。



ネジで取り付ける場合のネジ穴中心位置
ネジ・ネジ穴サイズ： $\Phi 3\text{mm}$
仕器に開ける穴サイズ： $\Phi 5\text{mm}$



電源ケーブルは、JMAX展示台の下側にありますが、設置仕器への穴は展示台後方が良い。

スライド金具 (フラット仕器、傾斜仕器対応) ※別売り

<傾斜スリット用金具>

<垂直スリット用金具>

